

平成19年度 事務事業評価表		担当	競艇事業部 経営企画課				内線等	94 -1121
事務事業名	蒲郡競艇運営研究懇談会事業				事業コード	1 . 一般事務事業 (ソフト事業)		
根拠法令等	蒲郡競艇運営研究懇談会規約				Dその他			

総合計画での位置付け

基本目標	5 . にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名	競艇
------	----------------------	-----	----

事務事業の内容

対象 (受益者)	蒲郡競艇の施行者、市議会と競走会の責任者が
手 段	競走事業の運営に関する諸問題について研究し
想定する成果	競艇事業の売上向上と健全かつ安定的な運営に資する

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
定例会及び 先進地視察	平和島競艇及び ポートピア習志野	江戸川競艇及び ポートピア横浜	未定

成果指標

成果指標名	全事業費に占める蒲郡市負担金の割合	全参加者に占める蒲郡市参加人数の割合
成果指標の説明	蒲郡市の負担金 / 総事業費 × 100	蒲郡市の参加人数 / 総参加者 × 100

事業の進捗状況 ( モーターボート競走事業特別 会計 ) (単位：成果指標は%、他は千円)

		平成18年度決算 (実績)				平成19年度決算 (実績)				平成20年度予算 (計画)			
成果指標		44.1%				57.5%				45.0%			
成果指標		48.3%				44.8%				46.7%			
事業費	事業費	1,135				1,096				1,200			
	人件費	778				1,562				785			
	(人数)	正規	0.1	非常勤	0.0	正規	0.2	非常勤	0.0	正規	0.1	非常勤	0.0
	合計	1,913				2,658				1,985			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	1,913				2,658				1,985			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	競走事業の広域発売化が急速に進んでいることから、適宜先進地視察を行い積極的に新規施策に取り組む必要がある。
経済効率性	2	2	1	1	事業費の主体が旅費であることから、経済効率性を高めることに限界がある。
事務効率性	2	2	1	1	参加者が主に岡崎市と蒲郡市の市議会議員で構成されているため、視察相手先との日程調整が非常に困難である。
必要性	2	2	2	2	新規施策実現には市議会の予算議決が必要であり、競艇施行者である両市の事業運営とその推進に資するものである。
小計	8	8	6	6	
施策への貢献度	2	-	2	-	競艇事業の売上向上と健全かつ安定的な運営に資するものである。
合計	10	8	8	6	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	C	B	C	調査研究の対象と内容、方法及び調査時期、構成員等において柔軟な対応が難しい点に課題がある。
------	---	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
懇談会のあり方について検討する必要がある。
上記改善点の実施状況
前回評価当時の状況は、ナイター開催日数が少なく売上低迷からこの事業の評価も低かったが、平成18年度からのオールナイター実施と都市型ポートピアの設置増大による広域発売化促進により調査研究を目的とするこの事業の意義が高まり、積極的に他の施行者と情報交換を図り戦略的施策の展開に役立っている。

今後さらに改善すべき点

特になし
------

平成21年度予算に反映する項目

特になし
------

今後の方向性

<b>現状維持</b>
-------------

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

